



2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月11日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ 上場取引所 東 名
コード番号 7514 URL <https://www.hmry.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長兼CEO （氏名）小田 学
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長兼CFO （氏名）三井 宣明 TEL 058-271-6622
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第3四半期の連結業績（2024年9月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期第3四半期	44,707	3.6	261	56.6	329	30.1	189	△23.7
2024年8月期第3四半期	43,146	△4.7	166	△87.1	253	△81.6	248	△75.9

（注）包括利益 2025年8月期第3四半期 177百万円（△39.1％） 2024年8月期第3四半期 291百万円（△72.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	15.44	—
2024年8月期第3四半期	20.21	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年8月期第3四半期	40,579	16,351	40.3
2024年8月期	34,743	16,478	47.4

（参考）自己資本 2025年8月期第3四半期 16,351百万円 2024年8月期 16,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2025年8月期	—	13.00	—		
2025年8月期（予想）				13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	61,390	4.9	867	181.7	1,000	131.1	400	93.8	32.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期3Q	12,320,787株	2024年8月期	12,320,787株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	30,453株	2024年8月期	2,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期3Q	12,289,034株	2024年8月期3Q	12,307,720株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(表示方法の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年9月1日～2025年5月31日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の関税政策や中国経済の減速等の不確実性の高まりによる金融資本市場の変動リスク、国内の物価上昇の懸念等により、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、競技スポーツ関連の堅調な需要が継続しました。一方で、天候については、秋場は残暑が長引いたものの、その後の気温低下による冬物衣料の需要の高まりが見られましたが、春先以降は、寒暖差が激しい日が続いたことより、季節商品の需要を抑制する動きとなりました。

このような状況のもと、当社グループでは、既存店の強化を最優先課題として、価格面を中心に商品構成の大幅な見直しを行うことにより、現状の環境下におけるお客様のニーズに沿った売り場づくりに取り組むとともに、E C事業領域においては、中期経営計画（2024年8月期～2026年8月期）の重点戦略に基づき、E C専売品の拡充、及び新規カテゴリーの開拓、E C専用物流センターの効率向上など、規模の拡大と収益性の向上に向けた取り組みを継続しております。

商品別の売上動向としては、ゴルフは前期を下回りました。これは、主として、シューズやキャディバッグ、計測機器などの小物類は好調に推移したものの、ゴルフアパレルが天候の影響を受けたこと、ゴルフクラブについては、新商品の販売環境が前期と異なったことの反動減により、前期を下回る結果となりました。アウトドアについても、トレッキング用品は、アウトドアアパレルを中心に堅調を維持したものの、キャンプ用品が低調に推移したことにより、前期を下回る結果となりました。

一般スポーツ用品の売上動向について、アパレルは、夏から秋にかけては残暑が続き、春先以降は寒暖差が激しかったものの、冬場は気温低下による冬物の需要の高まりが見られたことにより、結果として、前期をやや上回る水準で推移しました。シューズや用具類についても、部活動関連の堅調な需要が継続していることに加え、ランニングシューズやタウンシューズが好調に推移したことにより、前期を上回る結果となりました。

結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前期を上回る水準で推移いたしました。

また、売上総利益率については、過剰在庫が解消されたこと等により、前期を上回る水準となりました。

販売費及び一般管理費については、売上の増加に伴う販売費の増加に加え、物価や人件費などのコスト上昇の影響により、前期よりも増加しましたが、既存店のリニューアル、新規出店、専門人材の確保等を中心に必要な投資活動を継続しながらも、経費の削減活動及びコスト管理により、売上高販管費率については前期と同水準となりました。

出退店の状況については3店舗を出店し1店舗を退店いたしました。2025年5月末時点で当社グループの店舗数は全国で101店舗、売場面積は219,506㎡であり、前年同期比で店舗数は2店舗増、売場面積は6,679㎡増となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は売上高44,707百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益261百万円（前年同期比56.6%増）、経常利益329百万円（前年同期比30.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は28,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,693百万円増加いたしました。これは主に商品が4,302百万円増加、売掛金が1,187百万円増加したことによるものであります。固定資産は12,374百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が118百万円増加した一方、投資有価証券が86百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は40,579百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,835百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は19,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,109百万円増加いたしました。これは主に買掛金が5,463百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,306百万円となり、前連結会計年度末に比べ853百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が849百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は24,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,962百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は16,351百万円となり、前連結会計年度末に比べ126百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が130百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.3%（前連結会計年度末は47.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の連結業績予想につきましては、現在のところ、2024年10月11日に発表いたしました業績予想を据え置いております。今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,121	3,945
売掛金	1,866	3,053
商品	15,439	19,742
貯蔵品	14	10
その他	1,069	1,453
流動資産合計	22,511	28,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,439	4,557
土地	1,461	1,461
リース資産	8	6
建設仮勘定	13	—
その他（純額）	645	774
有形固定資産合計	6,567	6,799
無形固定資産		
ソフトウェア	424	375
その他	77	46
無形固定資産合計	501	422
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201	1,115
長期貸付金	333	291
差入保証金	2,909	2,959
繰延税金資産	118	183
退職給付に係る資産	527	540
その他	85	75
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,162	5,152
固定資産合計	12,231	12,374
資産合計	34,743	40,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,617	15,080
短期借入金	—	500
1年内返済予定の長期借入金	2,695	1,903
リース債務	2	2
未払法人税等	82	232
契約負債	273	351
賞与引当金	304	475
その他の引当金	40	31
その他	1,796	1,342
流動負債合計	14,811	19,920
固定負債		
長期借入金	2,450	3,300
リース債務	6	5
資産除去債務	914	944
その他	80	56
固定負債合計	3,453	4,306
負債合計	18,265	24,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,544	2,544
資本剰余金	3,998	4,041
利益剰余金	9,692	9,562
自己株式	△2	△30
株主資本合計	16,232	16,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	87
退職給付に係る調整累計額	195	145
その他の包括利益累計額合計	245	233
純資産合計	16,478	16,351
負債純資産合計	34,743	40,579

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）
売上高	43,146	44,707
売上原価	28,046	28,964
売上総利益	15,099	15,743
販売費及び一般管理費	14,933	15,481
営業利益	166	261
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	17	21
仕入割引	9	8
受取賃貸料	96	85
協賛金収入	32	27
その他	47	38
営業外収益合計	207	186
営業外費用		
支払利息	13	25
不動産賃貸費用	94	83
その他	13	9
営業外費用合計	120	117
経常利益	253	329
特別利益		
投資有価証券売却益	—	54
保険解約返戻金	121	—
特別利益合計	121	54
特別損失		
減損損失	39	10
店舗閉鎖損失	44	—
関係会社株式評価損	—	33
特別損失合計	84	44
税金等調整前四半期純利益	290	339
法人税、住民税及び事業税	81	196
法人税等調整額	△40	△46
法人税等合計	41	149
四半期純利益	248	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	248	189

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）
四半期純利益	248	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	37
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	△47	△50
その他の包括利益合計	42	△12
四半期包括利益	291	177
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	291	177
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前第3四半期連結累計期間において区分掲記しておりました「営業外収益」の「助成金収入」は、金額的重要性が乏しくなったため、当第3四半期連結累計期間より、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「助成金収入」に表示していた1百万円は、「営業外収益」の「その他」として組替えております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	621百万円	605百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、一般小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。